

一番やさしい『評価』講座

～いいプロジェクトって何だろう？～
2日間の実践講座+応用編（お悩み相談）

参加者募集



日時：2020年2月22日（土）13:00～2月24日（月・祝）12:00

場所：旭川市市民活動交流センター CoCoDe（旭川市宮前1条3丁目3-30）

皆さんが事業を行っている中で、助成金の申請書などに出てくるようになった『評価』という言葉。

「評価って?」「何が評価?」と、やみくもに「評価は難しい」という印象を持たれていませんか?

「いいプロジェクトって何だろう」「どうして失敗（また成功）したのだろう」

そんな疑問に客観的に答えてくれるのが『評価』です。基本的な評価は、実はそれほど難しくありません。

私たちの活動を応援し、価値を見いだしてくれるものです。

まずは基本的な評価を知り、簡単な事例で評価を実践できるようになりましょう。

この講座の目的

『評価って、こういう流れですか?』がわかる!

評価の基本中の基本である「事業評価（プロジェクトの評価）」について、最も基本的な方法について実践者視点で紹介します。

2日で基本的な評価の流れを一通り理解・体験することで、「評価とはこういう流れですのだ」という基本を身に着けることを目指します。



日程とプログラム

【2月22日（土）】13:00～21:00（休憩1時間）

- ① 評価の設計＝自分たちの事業の整理の仕方を学びましょう!
- ② 質的データの収集と分析＝数字に表せないことをとらえる

【2月23日（日）】9:00～21:00（休憩2時間）

- ③ 量的データの収集と分析＝数字に表せることをとらえる
- ④ 評価の考察と結論のまとめ方＝いいプロジェクト、悪いプロジェクト?

【2月24日（月・祝）】9:00～12:00

- ⑤ 評価についてのお悩み相談会（参加自由）



募集について

応募資格 評価の実務について知りたい方、または評価の基礎を再度学びなおしたい方。理論よりも実務が中心です。パソコンのレベルとしては、ExcelやWordを使える方。（ExcelでSumやAverageを使ったことがある、意味がわかるレベル）

申し込み 電話もしくは以下のフォームに必要事項をご記入のうえ送信をクリックしてください。

電話：0166-74-4151

<https://bit.ly/38t5yuo>

■主催・お問い合わせ
旭川 NPO サポートセンター（担当：長嶋）
メール：info@cocode.jp

【講師の紹介】

三好 崇弘 氏

みよし たかひろ



（有）エムエム・サービス代表取締役
「グローバルな仲間たち GLFP」主宰
NPO 法人 PCM TOKYO 監事

国際協力の分野でコンサルタント企業及び外務省系財団において、プロジェクトの参加型マネジメントや評価手法に関する研究や調査に従事し、研修講師も務める。2004年に独立し、有限会社エムエム・サービスを設立。同時にNPO法人PCM TOKYOを設立し、海外と国内で「参加型マネジメント」を活用・普及する活動を続けている。これまで世界30カ国以上でのコンサルティング業務を実施。現在でもJICAやUNなどのプロジェクト（主に評価などのマネジメント）に携わっている。国内では、日本NPOセンターの評価コーディネーター育成、日本評価学会で評価士育成講座講師など、グローバルかつローカルな「人づくり」と「地域づくり」業務に従事。日本大学政治学修士、英国マンチェスター大学経済学修士。PMP（米国プロジェクト・マネジメント公認）

<当日の内容>

あるプロジェクト（商店街の地域づくり）の評価を事例として、評価のプロセス（企画から報告書までの流れ）を紹介します。「評価を自ら行ってみる」実践者の視点から、評価の実務の流れを体験・体得することに主眼を置きます。一部、グループになってみんなで実際に手や体を動かして実践します。ポストイットやパソコンを活用します。グループ（2～3名）で1台のパソコンを使うイメージです。

参加無料

（定員20名）

テキストは
当日参加者に
お渡しします